

2025年11月6日
楽待株式会社

楽待株式会社が福井県坂井市の 「東尋坊再整備事業」に1000万円を寄付

自治体支援の累計寄付は2023年以降で3550万円に

本リリースのポイント

- ・福井県坂井市が推進する「東尋坊再整備事業」に1000万円を寄付
- ・年間140万人が訪れる北陸最大級の観光地「東尋坊」の老朽施設の撤去・緑地化事業に活用予定
- ・自治体支援の寄付累計は2023年以降で3550万円に到達



写真：東尋坊の景観（坂井市役所提供）

国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」（<https://www.rakumachi.jp/>）を運営する楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）は、福井県坂井市が推進する「東尋坊再整備事業」に対し、1000万円の寄付を行いました。本寄付は、東尋坊の老朽化した施設の撤去や緑地化など、景観と自然環境の再生を目的とした取り組みに活用される予定です。2023年以降に実施した自治体支援の累計寄付額は3550万円となりました。

福井県坂井市への寄付の背景

東尋坊は北陸地方を代表する景勝地として全国的にも知られ、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年には年間140万人が訪れた福井県最大規模の観光地です。一帯の海岸線は輝石安山岩の柱状節理によって形成された特異な景観を有し、国の天然記念物および名勝に指定されています。当社創業者の坂口も福井県出身であり、学生時代には東尋坊の施設でアルバイトをしていた経験があります。



近年は施設の老朽化や観光形態の変化などを背景に交流人口が減少し、観光客向け商店街として栄えた「東尋坊商店街」でも空き店舗が増加するなど、地域経済の衰退が進んでいます。こうした課題に対応するため、坂井市は「東尋坊再整備基本計画」を策定し、自然と調和した東尋坊周辺エリアの再生を推進しています。令和6年春の北陸新幹線延伸や、令和8年春の中部縦貫自動車道の全線開通を控え、福井県全体で交流人口の拡大や地域活性化を図っています。その中で東尋坊は、福井県を象徴する観光拠点として一層重要な役割を担うと見込まれています。

当社はこの取り組みを「地域資源の保全」と「観光による地域経済の活性化」という観点から重要と捉え、寄付を行いました。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5200社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数135万人、総再生回数は7億4000万回にのぼります。（2025年11月時点）

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。
「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2025年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2025年8月）

*2 自社調べ（2023年4月）

News Release

楽待

